

# 静岡県大井川広域水道企業団 経営戦略2019 概要

<b>第1章 趣旨</b>	<b>(目的)</b> 将来の方向性（ビジョン）を描き、その実現に向けた経営戦略・計画を策定する。	<b>(位置づけ)</b> ①「新水道ビジョン(厚生労働省)」及び「経営戦略(総務省)」に対応 ②「地域水道ビジョン2009」及び「第2次中期経営計画」の後継計画	<b>(計画期間)</b> 2019(H31)～2028(H40)の10年間 中間改定時期：2023(H35)
---------------	--	---	---

第2章 事業の沿革と概況	
1 経緯と沿革	(1) 経緯 (2) 沿革
2 概況	(1) 用水供給事業 (2) 施設・設備 (3) 用水供給料金 (4) 組織
3 これまでの主な経営健全化の取組	(1) 経費削減 (2) 官民連携

第3章 経営環境の現状と見通し	
1 水需要	2 財政
3 施設	4 組織・業務
5 水道用水	6 水利
7 危機管理体制	8 情報発信
9 地球環境の保全	10 国の動き
経営環境の変化	
<ul style="list-style-type: none"> <li>人口減少社会、節水型社会に伴う水需要の減少</li> <li>深刻な人材不足</li> <li>南海トラフ地震等の自然災害、人為災害等のリスク</li> <li>気候変動、開発行為、水質事故等の水源のリスク</li> <li>水道施設の更新需要拡大</li> <li>水道事業基盤強化の推進、水道法改正</li> <li>地域社会や環境に対する貢献の重要性</li> <li>“大井川”や水資源への関心の高まり</li> </ul>	

第4章 ビジョンと戦略													
1 ビジョン －将来に向けた根本的な方向性－													
<b>基本理念</b>	地域とともに、信頼を未来につなぐ大井川広域水道												
<b>活動指針</b>	5つの価値観の実践 ①公営企業 ②ライフライン ③広域団体 ④水道の専門集団 ⑤大井川流域の一員												
<b>理想像</b>	持続可能な水道 ・水道サービスの持続 ・地域社会に貢献する水道												
↓													
2 経営戦略(2019-2028) －ビジョンを実現するための取組方針－													
<b>経営テーマ</b>	2019-2028 次世代広域水道の構築に向けた土台づくり  “2027年度(H39)以降に到来する施設更新を契機に、将来の経営環境の変化に的確に対応し社会ニーズを高次元で実現”												
<b>経営目標</b>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>I</th> <th>II</th> <th>III</th> </tr> <tr> <td>サービス基盤</td> <td>組織・経営基盤</td> <td>連携基盤</td> </tr> <tr> <td>用水供給システムの更なるレベルアップ</td> <td>経営環境に対応した基盤整備</td> <td>将来の事業発展に向けた布石</td> </tr> <tr> <td>4戦略(12施策)</td> <td>4戦略(14施策)</td> <td>4戦略(9施策)</td> </tr> </table>	I	II	III	サービス基盤	組織・経営基盤	連携基盤	用水供給システムの更なるレベルアップ	経営環境に対応した基盤整備	将来の事業発展に向けた布石	4戦略(12施策)	4戦略(14施策)	4戦略(9施策)
I	II	III											
サービス基盤	組織・経営基盤	連携基盤											
用水供給システムの更なるレベルアップ	経営環境に対応した基盤整備	将来の事業発展に向けた布石											
4戦略(12施策)	4戦略(14施策)	4戦略(9施策)											
<b>個別戦略</b>													
<b>「施設更新事業」推進プロジェクト</b>													
施設更新、耐震化、広域化、官民連携、料金体系の検討を総合的に推進 (2019)水量調整→(2023)実施計画策定→(2027)事業開始予定													

第5章 経営計画(行動計画)			
56の実施項目を展開			
基盤	戦略	施策	実施項目
I サービス基盤	戦略1 水源と利水の安定化	(1) 水源の確保・保全 (2) 利水機能の確保	2 2
	戦略2 安全な水道用水の確保	(1) 水安全マネジメントの強化 (2) 浄水処理の適正化 (3) 水質検査体制の充実	1 1 3
	戦略3 安定した用水供給の確保	(1) 安定した施設運用の確保 (2) 計画的な施設更新 (P) (「施設更新計画」の具体化) (3) 計画的な設備保全・更新	2 1 1
	戦略4 基幹施設の強靱化	(1) 施設の耐震化・強度化 (P) (2) 危機管理体制の強化 (3) 災害応急対応力の強化 (4) 防犯対策の強化	4 5 3 1
II 組織・経営基盤	戦略5 組織・人材(財)力の向上	(1) 適正な組織と定員管理 (2) 技術継承と人材育成 (3) 集中化・電子化の推進 (4) 入札・契約の適正化	1 1 4 1
	戦略6 財務マネジメントの強化	(1) 料金の適正化 (P) (2) 財務体質の改善 (3) 経費削減の取組の推進 (4) 財産の適正管理・有効活用	1 1 1 1
	戦略7 地域社会との調和の形成	(1) PR力の強化[広報] (2) 社会学習・環境学習の充実[啓発] (3) 地域との絆づくり[交流]	1 2 1
	戦略8 環境との調和の形成	(1) 低炭素化対策の推進 (2) 資源循環対策の推進 (3) 環境負荷低減対策の推進	3 2 2
III 連携基盤	戦略9 広域連携の推進	(1) 水道事業の広域化 (P) (大井川水道広域圏、榛南水道) (2) 水質管理体制	2 1
	戦略10 官民連携の推進	(1) 多様なPPPの活用 (P) (浄水場の整備) (2) 民間との人事交流	1 -
	戦略11 技術連携の推進	(1) 水道技術の共有・交流 (2) 技術開発・共同研究の推進 (3) 国際社会への技術協力	1 - -
	戦略12 流域連携の推進	(1) 大井川の水資源保全 (2) 流域の連携意識の醸成	2 1

(P) = 「施設更新事業」推進プロジェクト

第6章 経営計画(投資・財政計画)	
10年間の収支計画(2019~2028)	
投資試算	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設更新事業 (基本計画ベース) (2027開始予定) (全体1,200億円)</li> <li>川口取水工耐震化事業</li> <li>設備保守計画</li> <li>水質機器更新等計画</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>給水収益、用水供給料金 (現行料金ベース)</li> <li>県補助金</li> <li>長期前受金戻入</li> <li>企業債 (給水収益の3倍以内)</li> <li>国庫補助金 (川口取水工耐震事業、施設更新事業)</li> </ul>
財源試算	<ul style="list-style-type: none"> <li>投資以外の経費の考え方</li> </ul>
その他	

